

愛知県感染症情報

平成 11 年第 26 週（6 月第 5 週）

（コメント）

手足口病の報告数は、定点あたり前週の 3.9 人から 5.7 人（635 人/112 定点）になりました。

ヘルパンギーナの報告数は、定点あたり前週の 3.6 人から 5.7 人（634 人/112 定点）になりました。

なお、クラミジア肺炎については、一部の医療機関から訂正の報告がありましたので、第 15 週から第 23 週分の 19 件を削除しました。

（先生方からのコメント）

- ・ 5 ヶ月女児 サルモネラ O8 群・病原大腸菌 VT1,VT2 (-) ・黄色ブ菌。
11 才女児 カンピロバクター。
（岡崎市 医療法人深田小児科）
- ・ 5 才女児 カンピロバクター。
（岡崎市 にいのみ小児科）
- ・ 1 才 カンピロバクター。
2 才 カンピロバクター。
6 才 カンピロバクター。
9 才 流行性耳下腺炎は、MMR スミ。
（幸田町 とみた小児科）
- ・ 感染性腸炎のうちカンピロバクター腸炎 1 才男児 1 名。
EPEC：O126 出血性腸炎 4 才女児 1 名。
サルモネラ腸炎 6 才男児 1 名。
（尾西市 城後小児科）
- ・ 乳児に下痢が続く症例が散見されます。
手足口病、ヘルパンギーナ再び増加傾向になってきました。
溶連菌家族内感染例あり（姉 弟 母）。
（尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院）

- ・ 今週は、ヘルパンギーナが流行しました。
（春日井市 かちがわ北病院）
- ・ ヘルパンギーナが急に増えてきました。
手足口病が初めて出ました。
（春日井市 片山こどもクリニック）
- ・ 2才女の子の水痘ワクチン接種（平成10年）してあります。
（小牧市 医療法人心正会鈴木小児科）
- ・ 12才男子の流行性耳下腺炎は、予防接種歴あり。
ヘルパンギーナが増えてきました。
（西尾市 やすい小児科）
- ・ 祖父の Herpes Zoster にて水痘兄弟2人感染。
ヘルパンギーナでてきました。
カンピロバクター（+）腸炎 Cam.jejuni。
（岩倉市 なかよしこどもクリニック）
- ・ ヘルパンギーナの流行がみられます。
（東海市 小児科ハヤカワ医院）
- ・ 手足口病が続いています。
咽痛が強く、食事とれない患児あるも大抵経過は良好。
熱発児が多く、数日～4・5日間つづいています。
（田原町 かわせ小児科）
- ・ ヘルパンギーナで熱性けいれん1名あり。
（豊橋市 こどもの国大谷小児科）
- ・ 水痘と手足口病の二重感染例。
母の手足口病あり。
（豊橋市 富田小児科）
- ・ 乳児嘔吐下痢症（ロタウイルス（+））1例。
（豊橋市 みやざわ小児科）
- ・ ヘルペス歯肉口内炎（1才男）1例。
（豊橋市 野村小児科）
- ・ カンピロバクター腸炎2才女児。
（豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック）
- ・ ヘルパンギーナが急増しています。
（碧南市 永井小児クリニック）

(1 ~ 3 類感染症の発生状況)

腸管出血性大腸菌感染症患者 2 名。

春日井保健所管内在住の 92 才女性。6/24 発病、6/24 初診、6/29 診定。

菌型は、0157、VT2(+)。

足助保健所管内在住の 50 才女性。6/26 発病、6/27 初診、7/1 診定。

菌型は、0157、VT2(+)。

腸管出血性大腸菌感染症病原体保有者 1 名。

豊田市保健所管内在住の 51 才女性。6/29 初診、7/3 診定。

菌型は、0157、VT2(+)

(全数把握の 4 類感染症の発生状況)

破傷風患者 1 名。